

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	北海道 釧路市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	アイヌの伝統文化を活用した阿寒湖温泉活性化事業		
4 実施計画期間	平成 23 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>「釧路市総合計画（平成20年策定）」、「阿寒湖温泉歴史文化交流ゾーン基本構想（平成20年策定）」や「第二期釧路市観光振興ビジョン（平成29年策定）」、さらに、国の認定を受けた「アジアの宝 悠久の自然美への道 ひがし北・海・道／広域観光周遊ルート形成計画（平成27年策定）」、「観光立国ショーケース（平成28年策定）」のモデルケース選定や「阿寒国立公園満喫プロジェクトステップアッププログラム2020（平成28年策定）」などを踏まえ、地域の“たから”である『アイヌの伝統文化』に親しめる機会の充実や、次世代への伝承・継承、美しい景観・優れた自然環境を活かし、自然やアイヌ文化を体感できる交流の場の形成など、文化振興とともに地域の活性化を推進する。（平成34年3月まで）。</p>			
6 実施体制			
<p>釧路市が、本実施計画にかかる全体の企画調整、各補助事業の指導等を行う。担当課は下記のとおり。 担当課：産業振興部 阿寒観光振興課 また、補助事業は、次の団体が実施する。 実施団体：阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会 構成団体：・特別非営利活動法人阿寒観光協会まちづくり推進機構 ・阿寒湖温泉旅館組合 ・一般財団法人前田一歩園財団（アイヌコタン用地無償提供者） ・まりもの里商店街 ・幸運の森商店街 ・釧路市（オブザーバー）</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 78,589 千円	平成29年度申請額： 2,748 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>1. 想定される効果 市民にとって地域の“たから”である『アイヌの伝統文化』に対する関心や意識の向上が図られるとともに、北海道内外から“たから”が評価されること、さらに観光立国ショーケースとしての発信力強化を活かした国外からの評価獲得により、『アイヌの伝統文化』の魅力や価値などの再評価につながることで、地域の文化遺産の魅力を訪日外国人観光客をはじめとする観光客に対して効果的に発信し、地域の文化遺産を活用した文化振興、地域の活性化を図る事ができる。</p> <p>●訪日外国人観光客等に向けたアイヌ古式舞踊の情報発信力強化事業 アイヌ古式舞踊のガイドダンスを記載した多言語表記での案内板による情報発信によって、国指定重要無形民俗文化財であるアイヌ古式舞踊の鑑賞機会を増大させ、訪日外国人観光客をはじめとする観光客に古式舞踊をはじめとするアイヌ文化の独自性、芸術性等の魅力を感じて頂くことで、文化遺産の普及とそれに伴う、地域の活性化を図る事ができる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	<p>第69回まりも祭り（10/8～10） 昭和25年、絶滅の危機に瀕していたまりもの保護活動として、阿寒湖の「アイヌ」の人々と「和人」が協力して始まった祭り。道内各地から200名以上のアイヌの人々が集まり、アイヌ式の神事と和人の神事をともに挙げる特別な祭事。</p>		
事業概要：	<p>イランカラブテキャンペーンの推進 アイヌ語のあいさつとして使われる「イランカラブテ」を北海道のおもてなしのあいさつとして定着させ、この言葉をきっかけにアイヌの人々と文化に触れていただくという北海道が行っているキャンペーンを、北海道最大のアイヌコタンがある阿寒湖温泉でも推進。</p>		
事業概要：	<p>阿寒湖および周辺湖沼群の世界遺産登録を目指す活動 マリモの棲む貴重な自然環境を世界遺産に登録されることを目指す活動。（阿寒湖のマリモ保護会との連携）。まりも再生事業の支援（阿寒湖のマリモ保護会との連携）。</p>		
事業概要：	<p>4. 千本タイマツ行進（9/1～10/31） タイマツをマリモを護るともし火として、湖からアイヌコタンまで観光客の皆様で運び、火の神アペフチカムイにマリモの生育する豊かな自然環境に感謝の祈りをささげる。</p>		

事業概要：	5. 氷上フェスティバル (2/1～3/16) 完全結氷した阿寒湖の氷上で凍てつく北海道の冬を楽しく体感してもらうイベント。氷上のステージでアイヌによる清めの儀式、トーチセレモニーの後、氷上で花火の打上げ。ワカサギの天ぷら・ホットミルク等の販売、氷切り体験、カーリング等の氷上アトラクションが楽しめる。
事業概要：	6. ガイドツアー ・阿寒湖温泉教育旅行プログラム「アイヌ文化から学ぶ自然の活用プログラム」 ・阿寒湖の奇跡～マリモ物語クルーズ&ウォーク
事業概要：	7. 商店街活性化事業 商店街の看板類の共通デザイン化の提案とモデル実施を予定。
事業概要：	8. 広域観光周遊ルート形成促進事業 アジアからのリピーターや個人旅行者、富裕層、欧米からの個人旅行者、自然や文化ツーリズム層をターゲットに、W i - F i等の受入環境整備や情報発信・プロモーション等の事業を実施し、訪日を強く動機づける「広域観光周遊ルート」として、海外へ積極的に発信。
事業概要：	9. 観光立国ショーケース事業 多くの外国人旅行者に選ばれる、観光立国を体現する観光地域を作り、訪日外国人旅行者を地方へ誘客するモデルケースを形成する。
事業概要：	10. 阿寒国立公園満喫プロジェクトステップアッププログラム2020 日本の国立公園を世界水準の「ナショナルパーク」としてのブランド化を図ることを目標に、地域関係者が連携・協力して、訪日外国人を惹きつける取組を計画的、集中的に実施する。
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等	
<p>本事業の実施によって、地域が一体となって国の重要無形民俗文化財「アイヌ古式舞踊」の保存・活用を図る機運が醸成され、地域による自主的な継続など各種取組も実践しております。</p> <p>一方で、当市の文化財は、国の特別天然記念物である「タンチョウ」や「阿寒湖のマリモ」などの記念物、有形文化財、民俗文化財が合わせて27を有し、多岐に亘っておりますことなどから、全ての文化財が調査研究実績を十分に有しているとはいえないことや、それぞれの保存活動の母体となる保存会等の有無や活動状況等もさまざまという現状にあります。</p> <p>さらに、自治体の面積が非常に広大であり、移動に要する時間も相当になりますことなどから、合意形成も容易ではない状況にあります。</p> <p>これらのことから、「歴史文化基本構想」の定義である地域に存在する文化財を“的確に把握”することや、“その周辺環境まで含めて総合的に保存・活用する”ための組織体制の整備に、相当の時間を要することが避けられない状況にあります。</p> <p>つきましては、平成28年度より歴史文化基本構想の策定に向け、多岐に亘る庁内関係部署等との認識の共有や諸調整を開始し、当市の文化財に関する調査報告書等の情報収集や整理、文化財に関する保存会等の活動状況の情報収集や整理などの事前準備を調べ、可能な限り早期の策定をめざして参ります。</p>	
12 担当部局	
地方公共団体 担当部局課	釧路市 産業振興部 阿寒観光振興課 阿寒観光振興担当

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の文化遺産関係資料館、博物館等の年間入館者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	阿寒湖アイヌシアターイコロの入場者数			関連事業:		
	<small>①訪日外国人観光客等に向けたアイヌ古式舞踊の情報発信力強化事業 ②アイヌ古式舞踊の競演による文化遺産の魅力発信事業 ③アイヌ古式舞踊公演のバージョンアップと外国語表記の充実</small>					
目標値 1 :	平成 28 年度 58,424 人 ⇒ 平成 33 年度 55,100 人					
設定根拠 1 :	阿寒湖アイヌシアターイコロ中期計画の目標値による。					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分 2 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 2 :	その他 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 2 :	釧路市阿寒地区延宿泊客数			関連事業:		
	<small>①訪日外国人観光客等に向けたアイヌ古式舞踊の情報発信力強化事業 ②アイヌ古式舞踊の競演による文化遺産の魅力発信事業 ③アイヌ古式舞踊公演のバージョンアップと外国語表記の充実</small>					
目標値 2 :	平成 28 年度 629,056 人 ⇒ 平成 33 年度 735,687 人					
設定根拠 2 :	平成28年度までの毎年度平均伸び率2.0%に対し、2倍の4.0%を設定					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①:	訪日外国人観光客等に向けたアイヌ古式舞踊の情報発信力強化事業	実施団体:	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会			
事業区分:	情報発信	事業期間:	平成 29 年度 ~ 平成 29 年度			
事業概要:	釧路市阿寒町阿寒湖温泉では地域の文化遺産を活用し、文化振興と地域活性化に向け、国指定重要無形民俗文化財であるアイヌ古式舞踊を公演を通年で行っている。観光立国ショーケースのモデル都市に選定された本市において、訪日外国人観光客をはじめとする観光客にアイヌ古式舞踊を鑑賞して頂くを通じ、古式舞踊をはじめとするアイヌ文化の魅力を感じてもらうため、アイヌ古式舞踊のガイドンス記載した多言語表記での案内板を街中に設置する事で、情報発信力強化を行う。					
評価指標区分:	・その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標:	阿寒湖アイヌシアターイコロの入場者数					
目標値:	平成 28 年度 58,424 人 ⇒ 平成 33 年度 55,100 人					
進捗状況:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	
事業②:	アイヌ古式舞踊の競演による文化遺産の魅力発信事業	実施団体:	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会			
事業区分:	普及啓発	事業期間:	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要:	釧路市阿寒町阿寒湖温泉地区で毎年10月に開催される「まりも祭り」とタイアップし、道内各地のアイヌ古式舞踊保存会が一同に会するステージ公演を行うことで、訪日外国人観光客をはじめとする観光客や地域住民等へアイヌ古式舞踊の魅力発信する事に加え、他地域との競演する事によってアイヌ古式舞踊の継承者自身の意欲向上や演目の磨き上げ等レベルアップを図る事で、内外に向け、文化遺産の更なる普及啓発を行う事を目的とする。					
評価指標区分:	・フェスティバル出演団体の保存会会員数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標:	アイヌ古式舞踊の競演による文化遺産の魅力発信事業の出演団体数					
目標値:	平成 28 年度 7 団体 ⇒ 平成 33 年度 17 団体					
進捗状況:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
団体	団体	団体	団体	団体	団体	
事業③:	アイヌ古式舞踊公演のバージョンアップと外国語表記の充実	実施団体:	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会			
事業区分:	普及啓発	事業期間:	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要:	阿寒湖温泉で通年で上映しているアイヌ古式舞踊の唄と踊りを四季折々の映像等と組み合わせる事で発信できる体制整備を行う事で、古式舞踊鑑賞者の理解度向上とアイヌ古式舞踊の普及啓発を図る。また映像内の解説文等のキャプションを外国語表記すること訪日外国人旅行者に向けたアイヌ古式舞踊の理解度向上を図る。					
評価指標区分:	・その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標:	阿寒湖アイヌシアターイコロの入場者数					
目標値:	平成 28 年度 58,424 人 ⇒ 平成 33 年度 55,100 人					
進捗状況:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	

事業④：	アイヌ文化遺産情報発信事業	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 23 年度 ～ 平成 23 年度
事業概要：	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な情報発信のためのポータルサイト「阿寒アイヌ文化遺産」による情報発信。 ・パンフレット「阿寒アイヌ文化遺産（多言語対応）」10,000部制作。 ・ポスター「阿寒アイヌ文化遺産」1,000部を制作。 		
事業⑤：	アイヌ人形劇の制作・公演	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 23 年度 ～ 平成 23 年度
事業概要：	アイヌの物語（ウエペケレ）を原作とした人形劇の制作、プレ公演。		
事業⑥：	アイヌ文化展	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 23 年度 ～ 平成 23 年度
事業概要：	伝統舞踊や口承文芸などアイヌ文化を正しく伝えるため企画展の開催。		
事業⑦：	小学生のためのアイヌ文化体験学習	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 23 年度 ～ 平成 23 年度
事業概要：	地元小学生を対象としたアイヌ文化体験のワークショップを開催。		
事業⑧：	アイヌ文化伝承・継承推進事業	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	その他	事業期間：	平成 23 年度 ～ 平成 23 年度
事業概要：	木彫りオブジェ、花ゴザ、刺繍を製作。		
事業⑨：	アイヌ文化遺産に関する総合的な情報発信	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 24 年度 ～ 平成 24 年度
事業概要：	<p>情報発信ツールとして以下のコンテンツを制作。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイヌ文化の世界観についてのリーフレット「アイヌ民話リーフレット」50,000部 ・「アイヌ民話人形劇リーフレット」10,000部 ・子ども向け啓発用のアイヌ民話絵本「ふんだりけったりクマ神さま」1,800冊 ・外国人観光客対応用の映像ソフト、字幕ソフトを制作。 		
事業⑩：	アイヌ民話人形劇制作事業	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 24 年度 ～ 平成 24 年度
事業概要：	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度事業において制作着手した「ふんだりけったりクマ神さま」の総仕上げを実施。 ・新作『ちっちゃな神様とゆっくり神さま』の制作に着手。 		
事業⑪：	用具の新調	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 24 年度 ～ 平成 24 年度
事業概要：	アイヌ古式舞踊衣装、アイヌ文様入り花ゴザ（チタラベ）を伝統用具として製作。		

事業⑫：	アイヌ文化の体験事業	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 24 年度 ~ 平成 24 年度
事業概要：	<ul style="list-style-type: none"> ・「阿寒湖アイヌ文化体験バスツアー」実施。 57名参加 ・「阿寒湖温泉アイヌ料理教室体験ツアー」実施。 13名参加 ・「冬の阿寒湖 アイヌ文化体験ツアー」受け入れ。 10名参加 		
事業⑬：	アイヌ文化リーフレット、小冊子、子供向けの絵本等の制作（多言語対応）	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 25 年度 ~ 平成 25 年度
事業概要：	<ul style="list-style-type: none"> ・アイヌ文化リーフレット「アイヌ文化を阿寒で学ぶ」2,000部 ・小冊子「子だくさん一家のわくわく阿寒旅日記」2,000部 ・子供向けの絵本「ふんだりけったりクマ神さま（英語版）」500冊 ・「ちっちゃな神様とゆっくり神さま」2,000冊。 ・アイヌ文化と阿寒湖の自然との関わりを紹介した映像制作（多言語対応） 		
事業⑭：	アイヌ民話読み語りの会立ち上げ事業	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 25 年度 ~ 平成 25 年度
事業概要：	<ul style="list-style-type: none"> ・アイヌ民族が伝承してきたユカラ、カムイユカラ、ウエペケレの語り部男女計8名を養成。 		
事業⑮：	道外在住者対象親子体験ツアー受け入れ事業	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	その他	事業期間：	平成 25 年度 ~ 平成 25 年度
事業概要：	<ul style="list-style-type: none"> ・道外在住の親子を対象とした「アイヌ文化親子体験ツアー」を実施。2組6名参加 ・市内在住者を対象とした「阿寒湖アイヌ文化親子バスツアー」を実施。39名参加 		
事業⑯：	阿寒湖アイヌ文化コンシェルジュ養成講座	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	人材育成	事業期間：	平成 26 年度 ~ 平成 26 年度
事業概要：	アイヌ文化を専門的かつ多角的に学び、アイヌ文化を紹介する解説者としての人材を養成。7名受講。		
事業⑰：	アイヌ文化発信のための舞台表現ワークショップ	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	人材育成	事業期間：	平成 26 年度 ~ 平成 26 年度
事業概要：	舞台空間での表現の充実を図るためワークショップを開催。7名（のべ35名）参加		
事業⑱：	イコロ民俗芸能フェスティバルの開催	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 26 年度 ~ 平成 28 年度
事業概要：	アイヌ古式舞踊をはじめ、釧路市内や近隣地域で受け継がれる伝統芸能への理解を深めるために阿寒湖アイヌシアターイコロにて開催。		
事業⑳：	アイヌの伝承 語りと人形劇文化フェスタ	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 26 年度 ~ 平成 26 年度
事業概要：	アイヌ民族の昔語りを題材とした大型人形劇を中心とした語りと人形劇文化フェスタを開催。		
事業㉑：	アイヌアート作品展の開催	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 26 年度 ~ 平成 28 年度
事業概要：	阿寒湖アイヌコタンで制作された木彫や刺繍などのアイヌアート作品を中心とした作品展を開催。		

事業22：	文化遺産のデジタル化公開事業	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 27 年度 ~ 平成 27 年度
事業概要：	釧路市の指定文化財「永久保秀二日日誌」及び「アイヌ語雑録」は、釧路郷土の歴史とアイヌ文化を知るための一級資料であるとともに参考資料として価値が高いことから、両資料をデジタル化し、多くの資料を公開している歴史資料検索閲覧システム「ADEAC」を活用してインターネットを介した公開を行った。		
事業23：	文化遺産の活用事業	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 27 年度 ~ 平成 27 年度
事業概要：	「永久保秀二日日誌」及び「アイヌ語雑録」のインターネット公+B20開に合わせ、その活用を促すため、高等教育機関及びアイヌ文化の研究・普及を推進する関係団体等を対象とした公開報告会を行うとともに、併せて世界の少数民族についての理解を深める記念シンポジウムを開催した。		
事業24：	アイヌアートシンポジウム事業	実施団体：	阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 27 年度 ~ 平成 27 年度
事業概要：	アイヌアートの現状について、特にアイヌ文様についての使用のルールや課題を考え、今後の展望について意見を交わした。		